



山城小だより

第2号

令和6年6月24日

甲府市立山城小学校

発行責任者 砂長 完郎

早いもので、6月もうすぐ終わろうとしています。5月には、修学旅行、ふるさと学習、校外学習など様々な行事を実施することができました。修学旅行では『一致団結 楽しく学ぼう 修学旅行』をテーマに、東京・神奈川に修学旅行に出かけてきました、この2泊3日の修学旅行をとおして、仲間と協力し助け合ったりすることで、絆がさらに深まったと感じています。修学旅行に送り出してくれた家族への感謝、修学旅行に関わっていただいたたくさんの方への感謝の気持ちを忘れずにいてほしいと思います。ここでの学びを、山城小学校のリーダーとしてのこれからの活動に生かし、卒業というゴールに向かってがんばってほしいと願っています。



6月18日(火)には、大雨による道路の冠水などが予想されたため下校時刻を30分繰り上げる措置をとらせていただきました。学校では早めに安心安全メールにて対応をお知らせしたいと思っておりますが、昨今は、想定を上回る気象状況になるケースもありますので、荒天が予想される時には、こまめに安心安全メールをご確認いただけるとありがたいです。

めざす学校像 「みんなのための みんなの学校」に向けて

前回の学校だよりにも載せたスクールプランのめざす学校像の実現に向けて、児童一人一人の居場所が確保され、安心して学校生活を送ることを目標にしています。そこで、山城小の児童に意識してほしいことを挙げてみました。まずは、「あいさつ」「言葉遣い」です。よりよいコミュニケーションがとれるようにしていきたいと思えます。また、学校で過ごす時間は、大半が授業ですので、「わかりやすい授業」の積み重ねにより学ぶ楽しさも感じとって欲しいと思えます。これらのことを通して、「学校にいくことが楽しい」という気持ちを醸成していきます。

ご家庭にてご協力いただきたいことは、下記の城南中学校連携推進事業の中にもありますが「心のしたく」というところです。睡眠時間の確保や朝食の摂取など生活リズムが整っていると「学校へ行こう。」という前向きな気持ちにつながります。学校・授業への「心のしたく」が整えられるようご協力をお願いいたします。

学校運営協議会

5月21日(火)には岡政吉様をはじめ委員の皆様のご出席をいただき、第1回学校運営協議会を開催いたしました。この会では、本年度の学校経営方針の承認や学校が必要としている支援等について意見交換をいたしました。学校としては、コロナ禍で活動ができなくなってしまった体験活動の講師や場の提供をお願いできないかと相談をしたところで

す。
地域の皆様の参画により、子供たちの活動が豊かになればと思っておりますのでご協力のほどよろしく願いいたします。



城南中学校学区小中連携推進事業

城南中学校学区では、児童生徒の義務教育9年間における健全な成長を支援するため、城南中学校と山城小学校、大里小学校が以下の3つの柱に取り組みながら連携を深めています。

○児童・生徒育成の3つの合言葉

「あいさつ」「きくこと」「心のしたく」

○学習の3つの心得

(1) めあてをもって学習、最後に振り返り

(2) 先生や友達の話聞く

(3) 毎日、家で学習

※「NO ゲーム NO スマホ週間」の実施

6月17日に配布しましたお便りにてご確認ください。ご協力をお願いいたします。

心が ぽかぽか！！

5月下旬になりますが、2年生から励ましのお手紙をいただきました。4月の間、学校を休んでいた私を気遣ってくれたのだと思うと、心がとてもぽかぽかと温かくなりました。

山城小の子供たちの心の優しさ・温かさを感じただけでなく、教師としての仕事の魅力や喜びも改めて感じたところです。教師にとって子供たちの笑顔や頑張る姿が、何よりも励みにつながります。子供たちが生き生きと活動する姿を一つでも増やしていけるように邁進していきます。



こうちようせんせいへ
学校せいかつには、なれましたか？
わたしは、1年生のときには、きんち
ょうしていたけど、2年生になったらな
れました。

○○○○ より